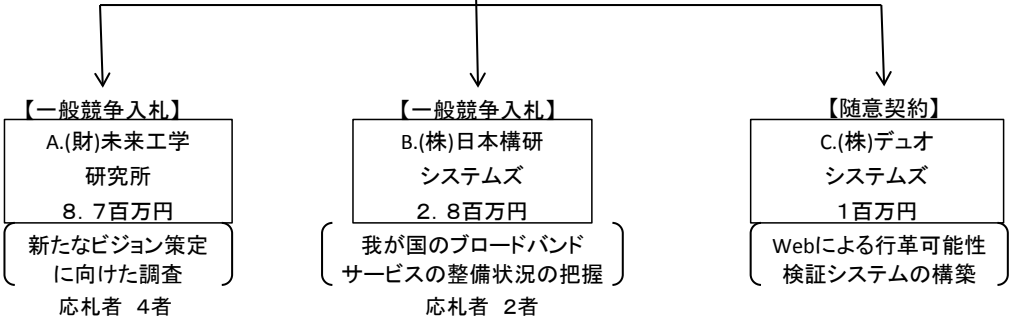


行政事業レビューシート (総務省)						
予算事業名	超高速アクセス網の構築に向けた調査研究		事業開始年度	平成21年度	作成責任者	
担当部局庁	総合通信基盤局		担当課室	高度通信網振興課	課長 猿渡 知之	
会計区分	一般会計		上位政策	ユビキタスネットワーク整備費		
根拠法令	総務省設置法第4条第66号		関係する計画、通知等	IT新改革戦略、デジタル・ディバイド解消戦略等		
事業の目的	世界最高水準のICT基盤を維持し、経済産業基盤の強化や生活水準の向上を図るため、ICTの利活用の高度化及びネットワーク環境のさらなる高速化(超高速化)を図り、また我が国の国際競争力の強化に向け、技術優位性を堅持しつつ、グローバル市場をリードするために必要な課題を調査する。					
事業概要	超高速アクセス網の構築に向けた新たなビジョン検討のため、最新技術の開発動向、利用者ニーズ、市場規模等の調査やブロードバンド基盤の整備状況に関するデータベースを構築する。					
実施状況	3事業者に業務を請け負わせ、次の調査等を実施した。 <ul style="list-style-type: none"> ・新たなビジョン策定に向けた調査 ・我が国のブロードバンドサービスの整備状況の把握 ・Webによる行革可能性検証システムの構築 					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	-	-	32	0	0
	執行額	-	-	13		
	執行率	-	-	39%		
	総事業費(執行ベース)	-	-	13		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	請負事業者と密な連絡を取り合い、作業指示や進捗状況の確認等、逐一現状を把握し、確実な成果が得られるよう努めた。				
	見直しの余地	所期の目標を達成したので、21年度で終了。				
予算チームの効率	廃止 (21年度で廃止)					
補記						

総務省
12.5百万円



資金の流れ
(単位:百万円)

費目・使途	A.(財)未来工学研究所			E.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	超高速アクセス網の整備・利用に係る課題の調査と整理等作業	5.3			
	事務費	ヒアリング交通費等	2.6			
	その他	一般管理費	0.8			
	計		8.7	計		0
	B.(株)日本構研システムズ			F.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	データ更新作業	2.8			
	計		2.8	計		0
	C.(株)デュオシステムズ			G.		
	費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
	人件費	Webによる行革可能性検証システムの構築	1			
計		1	計		0	
D.			H.			
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)	
計		0	計		0	

超高速アクセス網の構築に向けた調査研究

2011年には「完全デジタル元年」を迎え、さらにICTの利用高度化が進められ、併せてネットワーク環境のさらなる高速化（超高速化）が要求される。今後もこの世界最高水準のICT基盤整備を維持し、経済産業基盤の強化や生活水準の向上を図るため、最新技術の開発動向、利用者ニーズ、市場規模等の調査を行い、超高速アクセス網の構築に向けた新たなビジョン策定に資する。また、ブロードバンド基盤の整備状況に関するデータベースを構築する。

施策の概要

- (1) 2011年にはブロードバンド基盤の全国整備や地上デジタル放送への完全移行が完了し、「完全デジタル元年」を迎えることとなり、さらにICTの利用高度化及びネットワーク環境のさらなる高速化（超高速化）が要求される。また、諸外国においてもネットワーク環境の超高速化に向けた取組も積極的に行われていることから、我が国のICT産業の国際競争力の強化に向け、技術融優位性を堅持しつつ、グローバル市場をリードし続けることが必要。
- (2) 今後もこの世界最先端のブロードバンド環境を維持し、経済産業基盤の強化や生活水準の向上を図るためにも、最新技術の開発動向、利用者ニーズ、市場規模等について調査を行い、超高速アクセス網の構築に向けた新たなビジョン策定に資する調査研究を実施する。また、ブロードバンド基盤の整備状況に関するデータベースを構築する。

